

町の表彰 受章おめでとうございます

町では1月5日(水)に福祉会館多目的ホールで、町表彰式を開催します。
この表彰は、町政振興に寄与し、または広く町民の模範となる行為をされたかたを表彰するものです。今後ますますのご活躍をお祈りします。(敬称略)

1 功勞表彰 (功勞章)

(故)長澤 重久(宮 台) 町議会議員 杉山 博(下 島) 消防団員 岩月 春三(上 島) 消防団員

2 一般表彰 (善行章)

内藤 喜蔵(金井島) 行政連絡員・農業委員会委員他
加藤 信行(円 中) 地域発展 井上 恒夫(上 島) 地域発展 須藤 住子(下 島) 地域発展
中島 肇(榎 本) 消防団員 小玉 和弘(上 島) 消防団員 加藤 祐司(上 島) 消防団員
井上 保男(下 島) 備品寄附

3 感謝状

中原 康雄(小田原市) 金員寄附 開成町あじさい育成基金チャリティーコンサート実行委員会 金員寄附
財団法人 小田急電鉄事業団(東京都) 備品寄附 日立オートモティブシステムズ株式会社(綾瀬市) 備品寄附
富士フィルム株式会社(東京都) 備品寄附

4 芸術・文化・スポーツ奨励賞

小野 拓哉(上 島) 第61回全日本大学バスケットボール選手権大会出場
下山 順平(中家村) 第64回関東高等学校男子バレーボール大会出場
高島 亮(金井島) 第51回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会出場 3位入賞
佐藤 拓馬(円 中) 第51回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会出場 3位入賞
森 深菜子(下 島) 第32回全国ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会出場

5 特別奨励賞

開成ファイヤーホークス(「第32回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会」団体優勝)
高橋 七菜(宮 台)、草柳 陸(牛 島)、土屋 慶悟(中家村)、相馬 一夫(宮 台)



中央が組合長の神田さん

最近何かと話題のB級グルメ(ご当地グルメ)。B級グルメによる地域おこしは各地で行われており、グランプリを競う「B・1グランプリ」が毎年1回開催されています。そこで今回の特派員レポートは、昨年瀬戸屋敷秋の玉手箱のイベントのひとつとして行われた「第2回郷のおかずグランプリ」で運営に携わられた開成町飲食店組合長の神田富男さんにインタビューし、開成町のご当地グルメなどを紹介します。



瀬戸屋敷秋の玉手箱で行われたおかずグランプリの様子

「飲食店組合の中にはいろいろなお店があり、形態もそれぞれ違うので、おかずが揃ってほしい」と、おかずグランプリに出場したいという事ですが、このままではグランプリに進出することは難しいのもうひとつ工夫が必要です。味はおいしいですが、他のB級グルメには隠し味・隠し玉があるので組合員みんな

「開成町に名産・特産品を」

ご当地グルメで 町を元気に!

特派員レポート



足柄牛コリコリ焼き

目指せ! B・1グランプリ

開成町の飲食店組合加盟店は67店舗。現在はB・1グランプリをめざしている段階です。神田さんは「とりあえず、まだB組。B組を卒業して早くB級に行こうとみんな頑張っています。現在は郷弁(さとべん)と足柄牛の2本立てで特産品づくりに挑戦中ですが手ごたえは十二分です」と意気込んでいました。

「知識・アイデアを出し合いながら、模索しているそうです。」

今年で2回目となる「郷のおかずグランプリ」を開催しようと思っただけを伺ったところ、前回は昨年1月30日に福祉会館で郷弁のお披露目をし、それと同時に「郷のおかずグランプリ」を開催しました。町のイベントに寄与すること、開発するには町民の皆さんの舌がいちばん頼りになるので、そこからヒントを探りたいと開催したそうです。

「開成町に名産・特産品を」

町民の皆さんからヒントを

それぞれ違うのでイベントにあつたお店もあればそうでないお店もあります。しかし、67店舗が一丸となれば強固なものになると思っているので組合員の皆さんにご理解頂き、サポートなり主役になって参画してもらい、いいものを作りたい。何はともあれイベントは「食」が中心になることが多いので、地元の名産を作ろう、それも一過性ではなく、将来的に長く続くような名産・特産品が近い将来作れるよう、そこに向かって走っています」と張り切っていました。

模のイベントでしたが、なんと!足柄牛串が3300本・足柄牛コリコリ焼きが180ギという今までに体験した事のない販売数に驚いたそうです。大きなイベントに参加することができ、たくさんの方が「おいしい」と並んでくれて、行列ができたことに感激したそうです。

取材を終えて



開成グリーンリサイクルセンターの堆肥が神奈川県のリサイクル製品に認定されました

平成22年10月19日に神奈川県庁において、県内外で発生した廃棄物を原材料にしたリサイクル製品に県が「お墨付き」を与える「かながわりサイクル製品認定制度」の第1弾となる製品が決められました。その中で、開成グリーンリサイクルセンターの堆肥が認定され、

県独自の認定マークの使用が認められました。開成グリーンリサイクルセンターは、皆さんの家庭から出る剪定枝・草・葉を回収し、堆肥化を行っています。今までもえるごみとして出されていた剪定枝・草・葉を回収することにより、資源循環型社会を築くことを目的としています。この施設で作られた堆肥が認定されたことを活かすとともに積極的に販売し、同センターの安定した収益につながるよう努力して行くとのことでした。

堆肥は、250円/18リットルで販売する予定です。皆さんの方のご利用をお願いします。

開成グリーンリサイクルセンター
TEL 85-5020